

宝塚市美座小学校区

# コミュニティ美座 だより



宝塚市美座2丁目10-1 (県民交流広場・みざ)

宝塚市美座地域まちづくり協議会

★美座小学校区にお住いの皆様へのコミュニティ情報です。

総務部広報発行 ☎0797-84-7120



## ●見守り特集

2月28日朝 武庫川河川敷にて



### 「いきいき百歳体操」でおなじみの筋トレは足腰を丈夫にするだけではなさそうです!

先日のNHKスペシャル「脂肪と筋肉が命を守る」を見て「それは知らなかった」と思いました。筋肉を鍛えることが腕や足腰を丈夫にするだけではなく、糖尿病、心筋梗塞、脳梗塞、腎臓病などを防ぐのに大変効果があることが最近の研究で分かってきたそうです。また脂肪は誰もができるだけ控えようとするよね。でも、とり過ぎは良くないですが適量の脂肪は体力保持に欠かせないそうです。必要な脂肪は体重の40%だとは驚きです。

この広報を発行する頃には「いきいき百歳体操」が再開できているといいのですが、、、



# ともに進める見守り活動が安心、安全なまちづくりに！

## ①登下校時の見守り活動 “ほっと見守りたい”

日頃の生活の中での目配りや声かけが子どもたちの登下校時の安全確保に繋がっているとともに、そうした日常のさりげない活動が「住民が地域を見ている」という環境づくりになり、犯罪への抑止力にもなっていると思います。美座小学校には「ほっと見守りたい」という地域のボランティアのグループがあり、地域の様々な立場の住民が長年にわたり活動に参加しています。

見守りの対象は美座小学校の生徒だけではなく、宝塚中学校の生徒など、どの学校、園の子どもたちもみんなが対象です。

ただ、ほっと見守りたいのボランティアも高齢者が多いのに加えてコロナ禍の影響で活動への参加者がかなり減少してきているのが気がかりです。地域の皆様のご参加を是非お願いします。

この度、美座小学校と宝塚中学校の校長先生から次のようなご挨拶をいただきました。



### 一年間ありがとうございました

宝塚市立美座小学校 校長 井上 英義

地域の皆様、いつもお世話になりました。ありがとうございます。

皆様の見守りとお声かけのおかげで、今年度も美座小学校の子どもたちは大きな事故やケガがなく安心して過ごすことができました。

学校では、1月当初から2月24日までの間に多くの児童が濃厚接触者になったり陽性の判定を受けたりしました。このような中、2月1日から一人1台のタブレットパソコンを活用し、家でも学校の授業を見られるようになりました。今のところ、国語と算数の授業を配信しています。オンライン朝の会も実施しており、お休みの児童に健康観察や連絡などをすることもできています。子どもはパソコンの操作をすぐに覚え上手に使います。

7月になったらマスクを外して生活できるようになるのでは、などというちょっと気の早い話をする学者もあるようです。来年こそは、様々な行事などが少しずつ再開できるようになることを心より願っています。

皆様もくれぐれもご自愛ください。

### 日頃より本校の教育活動の推進にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます

宝塚市立宝塚中学校 校長 伊藤 章

美座小学校区の地域の皆様には、生徒の見守りを、コミュニティ、青少年歩道委員、保護司、民生・児童委員、主任児童委員や自治会、老人クラブ等、本当にたくさんの皆様にお世話になっております。地域の皆様からは「宝中生は、しっかりと挨拶してくれる。」「立ち止まって挨拶をしてさわやかに通り過ぎる。」等とお話もいただいています。

また、昨春、本校のスポーツフェスタ（体育大会）において保護者用観覧場所を急きょ河川敷のスタンドとできたのも、地域の皆様が広大な河川敷の草刈りを定期的に行っていたからとのお話を伺いました。この他、トライやる・ウィーク事業など直接的に、或いは間接的に地域の方々から学校の教育活動を支えていただいていることを実感し、感謝しています。

今宝塚中学校は「宝中愛」を合（愛）言葉として、全校生徒・教職員で取り組んでいます。今後も美座小学校区の地域をはじめ多くの地域の方々と共に宝塚の子どもたちの育成に努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



## ②「たからづか地域見守り隊」の活動

地域にある民間事業所の人々が訪問先や店舗などで、様子が気になる人を発見したり、異変に気付いたときに社会福祉協議会や地域包括支援センターへ連絡し、適切な見守り、支援活動に繋ぐという事業です。民間事業所の自主的な地域貢献活動として高く評価されていますが、近年、認知症と疑われる人等の来店対応に苦慮する事業所も増えてきており、今後ますます事業所と社協等との連携、協働対応が求められます。

ここで、たからづか地域見守り隊に登録しておられる事業所を一部ご紹介します。宝塚市社会福祉協議会、小浜地域包括支援センター、コミュニティ美座が取材しました。

### ○阪急オアシス 宝塚店 (宝塚市鶴の荘1-1)

店長 小池 洋史さん

当店に来られるお客様は周辺のご高齢者が多く、店舗内がある種コミュニケーションの場や憩いの場にもなっているように思います。一人で家に居るより気が紛れるのでしょうか、近辺に適当な居場所のような場がないからかも知れません。

私たちは売り場やレジで戸惑う人にはできるだけ丁寧に対応していますが、やはり今は認知症や比較的重い疾患のある人の来店が増えています。店員が日頃から気にかけている人の場合、店内で対応できることも多いですが、ときには店員がお客様の家まで介助して送り届けることもあります。もちろん私たちだけでは対応が困難な場合はすぐに社協や地域包括支援センターに連絡して支援を求めます。また緊急性が高いと判断した場合は直接、警察署や消防署(救急車)に通報することも珍しいことではありません。今後も少しでも地域の皆さんのお役に立てればと頑張っていきたいと思っています。(談話)



### ○カフェ subako (宝塚市旭町2-3)

店長 高岸 佳子さん

～自由にいろいろな人の出入りがあって、小鳥が巣箱に戻って来るように、いつでも帰って来られる安らぎの場所～こんなイメージのカフェだったらいいなとsubakoと名付けました。

開店して7年になります。いろいろな人が来店されますが、近くのママ友同士や子ども連れの女性の常連さんが比較的多いです。店内はベビーカーも入りやすく、赤ちゃんが泣いてもみんなであやし合う雰囲気が自然に生まれています。ここがほっと一息つける場所になっているのかも知れません。常に見守りを意識しているわけではありませんが、ここが地域の人をつとめ居場所になっているとすれば、お客さん同士も含めて見守りの一端を担っていることになるのでしょうか。

店内で、子どもたちと保護者向けの刺繍ワークショップをしていました。コロナ禍の影響で一時的に中断することもありましたが、しっかりと感染防止対策をしてワークショップを継続してきたことで、参加者の皆さんがとても仲良くなられました。その後、刺繍の指導をしてくださっていた先生が引退された後、習っていた人が仲間を集め、「オトナの部活 ハリシゴト」として改めて活動を再開しました。興味のある人はご連絡ください。

カフェsubako 0797-75-6229(談話)



しばらくお休み中だった

総合福祉センターの一階カフェ・スペースで何かが始まるらしい！

## “みんなのかふえひまわり”

と言って5月の本格オープンに向けて準備中とか

- ・Wi-Fi・USBポートが設置されている！
- ワーキングスペースとしても
- ・フリースペースとして誰でも気軽に！
- ルールを守って気持ちよく

と呼びかけています。プレオープンもあるそうなので、詳しくは下記にお問い合わせを

主催：みんなのかふえひまわり

お問い合わせ：宝塚市社会福祉協議会 電話0797-86-5000





## オンライン環境の整備

# 離れていても繋がりが持てるオンラインサロンをめざして!

パソコンかスマホとインターネット環境  
があれば参加できる

コロナ禍の影響で家族や友人と未だに会えない人も多そうですね。旅行も自粛。もしも感染したら、という不安がなかなか消えないのも理解できます。でも不安を感じる日常だからこそ、人との繋がりがいかに大事かということが身に染みて分かりました。そこで注目され、様々な分野で一挙に広まったのがオンラインです。私たち、人との繋がりを基本的な活動方針とするコミュニティもオンラインによる交流等を重視し、事業を始めることにしました。

大切なことはオンラインによる活動はコロナ禍が収束すれば必要がなくなる、ということではありません。コロナ禍でむしろ将来のヒントをもらったと考えていることです。たとえば障がいがあったり、

いろいろな理由でコミュニティの活動に参加しづらかった人などもあるだろうと思います。でもオンラインなら参加してみようかと思う人もいると考え、参加を呼びかけていくことにしました。パソコンかスマホとインターネット環境があれば自宅で参加できます。具体的には、オンライン参加者と来場者とが一体となって様々なコミュニケーションが図れる。いろいろな知らない人の意見が聞ける。聞くだけでももちろんいいし、自由に意見を言うこともできるというものです。それは、オンラインでの参加ができるサロン、意見交換会、学習会などですが、さらに新たな活用への展開も思い描いています。今はテスト段階ですが、計画が具体的にになれば、みなさんにお知らせしますので、ご期待ください。

コミュニティ美座 代表 梅村 諭



## うたごえ広場

# クレモナ

### 宝塚NPOセンターからの お知らせ

参加費  
500円

シニアのみなさんの楽しい交流の場として、懐かしい歌の合唱を通じて、コミュニケーションをはかる「うたごえ広場クレモナ」。クレモナ・モダンタンゴ・ラボラトリーのバンドマスター・ぴかりんによる歌とピアノに合わせ、一緒に気持ちよく歌ってみませんか?



2022

4/15 金 ・ 5/20 金 ・ 6/17 金

10:30~11:30 先着 25名

会場 宝塚市立文化芸術センター おおやね広場



お申し込み 宝塚 NPO センター ☎ 0797-85-7766